ドラレコ×ウェアラブルカメラ

iON ADVENTURE™

User Manual / 取扱説明書

国内販売総代理店
サミット・グローバル・
ジャパン株式会社.

カスタマーサポート
TEL : 0570-078977
営業時間 : 平日 10:00～17:00
（土日・祝祭日を除く）

iON Camerea
公式ウェブサイト :
www.iontheaction.jp

始めにお読みください

本機について

- 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なしに変更されることがあります。変更内容には、製品の主な仕様、ソフトウェア、取扱説明書が含まれます。
- 本機に付属している製品およびアクセサリー類は、本書に記載されるものとは異なる場合があります。詳しい製品仕様および含まれるアクセサリー類については、販売店にお問い合わせください。
- 本書に記載される図は参照のみを目的としており、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の故障、または使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害については、弊社ではその責任を負いかねますので予めご了承ください。

Trademark Information

- Microsoft® and Windows® are U.S. registered trademarks of Microsoft Corporation.
- Pentium® is a registered trademark of Intel Corporation.
- iPhone, iPad, Macintosh is a trademark of Apple Inc.
- MicroSD™ is a trademark.
- Other names and products may be trademarks or registered trademarks of their respective owners.

安全にご使用いただくために

ご使用の前に「警告」「取り扱い上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく製品をお使いください。

警告

使用前にPODZ™が完全に装着されていることを確認してください。
本機内部に異物や液体などが入った場合、すぐに電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災、火傷、怪我、感電等の原因となる恐れがあります。直ちに使用を中止して、カスタマーサポート、もしくはお買い上げ店にお問い合わせください。

本機を落としたり、外装が破損した際には、すぐに電源を切ってください。
そのまま使用を続けると、火災、火傷、怪我、感電の原因となる恐れがあります。直ちに使用を中止して、カスタマーサポート、もしくはお買い上げ店にお問い合わせください。

分解や改造をしないでください。
修理に関しては、カスタマーサポート、もしくはお買い上げ店にお問い合わせください。

本機を不安定な場所に置かないでください。
倒れたり、落下すると、故障の原因になることがあります。

取扱い上のご注意

本機は精密機器です。本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないようにしてください。
故障の原因になることがあります。

本機を湿気や湯気、煙、ほこりなどの多い場所で使用しないでください。
火災や感電を起こす恐れがあります。

本機を車中など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
外装や内部部品に悪影響を及ぼす恐れがあります。

本機を移動させるときは、外部コードやケーブルを外してください。
コードやケーブルが損傷する恐れがあります。

本機はスポーツビデオカメラです。
本機の上に転倒等すると怪我の原因となります。本機の取り扱いには細心の注意を払ってください。

指定されたバッテリー、充電器、ケーブル、アクセサリー以外は使用しないでください。
他のバッテリー、充電器、ケーブル、アクセサリーを使用すると、バッテリーの破裂、カメラの損傷、火災、やけど、怪我、感電等の原因となる恐れがあります。

目次

はじめに.....8
カメラの概要.....8
［iON ADVENTURE™の特徴］.....9
パッケージの内容.....10
［別途必要なアクセサリー］.....12
iON ADVENTURE カメラの各部名称.....13
カメラの使用方法.....16
撮影の準備：カメラを充電する.....16
［付属のUSBケーブルを使用して充電する］.....16
撮影の準備：Micro SDカードを挿入する.....18
撮影の準備：日付と時刻を設定する（iONソフトウェア）.....20
Carモード（ドライブレコーダーモード）.....22
カメラを自動車に設置する.....24
［カメラにCamLOCK™を装着する］.....24
［カメラをサクションマウントに装着する］.....24
［サクションマウントを自動車に装着する］.....25
Carモード：動画撮影.....27
［Carモード：電源オン/オフ ＆ 録画開始］.....27
［アクション自動検知による録画開始］.....28
［ループ録画］.....28
［ファイル保護機能］.....29
Carモード：写真撮影.....30
Carモード：保存先フォルダとファイル名.....31
ビデオモード（DVモード）.....32
ビデオモード：電源オン/オフ.....32
ビデオモード：動画撮影.....34
ビデオモード：写真撮影.....36
カメラを幅広く活用する.....37
Kinomap（キノマップ）：GPSデータを利用する.....37
PODZ™を活用する.....37
マウントについて：三脚穴の向きを変更する.....38
カメラをリセット（初期化）する.....38
Gセンサー（自動回転機能）.....39

GPS 41
［！重要！］正しいPODZ™の装着：浸水を防ぐために 42
カメラを機器と接続する 44
iONソフトウェア：カメラをPC（Mac）に接続する 44
［iONソフトウェアで出来ること］ 44
Windows版 iONソフトウェアの起動 45
Mac版 iONソフトウェアの起動 47
iONソフトウェア：ファイルの転送 48
iONソフトウェア：カメラの設定変更 50
［ビデオモード（DVモード）の設定］ 51
［Carモード（ドライブレコーダーモード）の設定］ 52
［一般（General）の設定］ 54
［初期設定に戻す（リセット）］ 55
［リンク］ 55
カメラのリモート操作（WiFi接続） 56
［リモート操作で出来ること（携帯端末＋iONアプリ）］ 56
アップデートについて 57
［アップデートを確認するもの］ 57
アップデート：カメラ本体のファームウェア 58
アッデート：WiFi PODZ™のファームウェア 60
アッデート：iON Camera（iONアプリ） 61
カメラをTVに接続する 62
CarモードでTVと接続する 63
ビデオモードでTVと接続する 64
TVをファインダーにして録画（ビデオモード） 66
TVで動画ファイルを見る（ビデオモード） 67
TV画面の言語を変更する（ビデオモード） 68
TV画面でファイルを削除する（ビデオモード） 69
TV画面でMicro SDカードをフォーマットする（ビデオモード） 71
iONクラウドにサインアップ 73
LEDライトガイド 74
バイブレーションガイド 75
スペック 76
システム 80
トラブルシューティング 81

はじめに

カメラの概要

この度は、ドラレコ×ウェアラブルカメラ「iON ADVENTURE™」（アイオン　アドベンチャー）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

「iON ADVENTURE™」は、ドライブレコーダー機能を搭載した一台二役のフルHDウェアラブルカメラです。本格的なドライブレコーダーとして、また、高性能なアクションカムとして幅広い場面で使用できます。

Carモード（ドライブレコーダーモード）では、ドライブレコーダーとして使用でき、給電しながらドライブや旅行中の景色をループ撮影します。また、内蔵のGPSで位置、スピード等のジオロケーション（地理位置）情報を映像と一緒に記録できます。万が一アクシデントが発生した場合には、その際の映像をループ撮影とは別の領域に自動的に保存、保護します。

ビデオモードでは、フルHDのアクションカム（スポーツカム）として使用できます。本体防水仕様なので、天候や場所を選ばず、様々なアクティビティやスポーツシーンに対応します。また、多種多様なアタッチメント（別売）が用意されているので、臨場感あふれるハンズフリー撮影を思う存分楽しめます。

iON独自のCamLOCK™システムで、アングル調整やカメラの着脱を簡単スピーディーに行うことができます。ドライブ中は自動車やオートバイ等に装着してドライブレコーダーとして使用し、目的地に到着したら即座に取り外し、軽量コンパクトなスポーツビデオカメラとして持ち歩くことができます。

この取扱説明書では、「iON ADVENTURE™」および付属アクセサリーの特長や機能、使用方法について詳しく説明しています。内容をご理解の上、正しく使用してください。

［iON ADVENTURE™の特徴］

- ✓ 二つの MicroSD カードスロットを搭載し、使い分けやファイル管理が容易。
- ✓ ビデオモード（ウェアラブルカメラ・アクションカム）と Car モード（ドライブレコーダー）の切り替えは、スライドのワンタッチで OK。
- ✓ ドライブレコーダー（Car モード）として、給電しながらドライブ中の景色を上書きループ録画。
- ✓ アクシデント発生時には、G センサーによるアクション自動検知で自動的にファイルを保護。
- ✓ マウントから取り外せば、アクティブシーンで活躍するフル HD ウェアラブルカメラに。
- ✓ 最高解像度 1080P の高画質フル HD 録画。HD 画質 720P では 60fps に対応。
- ✓ ワイドに撮影できる 120°の広角レンズを搭載。
- ✓ アクションに集中できるシンプルで確実な操作性。
- ✓ バイブレーションと LED ライトで動作状況を確認。
- ✓ 本体防水仕様（IPX8）。防水ケース不要で水深 10m 環境で使用可能。
- ✓ 約 2 時間の連続撮影が可能なロングライフバッテリー（720p）。
- ✓ 約 139g の小型軽量サイズ。防水ケース不要なので、いつでもコンパクト。
- ✓ 最高 800 万画素の写真撮影。
- ✓ GPS 内蔵でジオロケーション（地理位置）情報を映像と一緒に記録。
- ✓ iON 独自の CamLOCK™システムで、カメラの着脱が簡単スピーディー。
- ✓ WiFi PODZ™（別売）をカメラに装着すれば、ケーブル不要の WiFi 通信が可能に。
- ✓ iON Camera のアクセサリーキット（別売）に対応（一部除く）。
- ✓ iON Cloud で 10GB 無料のオンラインストレージサービスを利用可能。

パッケージの内容

開封時に下記内容が同梱されていることを確認してください。

1. USB ケーブル
2. マルチ変換プラグAVアダプター
3. シガーソケットアダプター
4. カメラストラップ
5. USB - AV アダプター
6. CamLOCK™（カムロック）
7. CamLOCK™キー
8. サクションマウント
9. L型マウント
10. CamLOCK™スロット
11. 保証書
12. クイックスタートガイド
13. カメラポーチ
14. Mi Mediaカード
15. iONロゴステッカー
16. PODZ™

1	USB ケーブル	1. カメラとPCを接続（ファイル転送、設定変更） 2. カメラの充電
2	マルチ変換プラグ AV アダプター	使用する国に合ったプラグをセットし、USB ケーブルと接続して カメラを充電
3	シガーソケット アダプター	自動車のシガーソケットに差し込み、USB ケーブルと接続して カメラを給電
4	カメラストラップ	カメラ紛失防止のストラップ
5	USB - AV アダプター	カメラと AV ケーブル（別売）を接続し TV 出力
6	CamLOCK™	iON Camera 独自のマウントシステムのパーツ （カメラの装着と取り外しが素早く簡単）
7	CamLOCK™キー	CamLOCK™のネジを締めたり、緩めたりする際に使用
8	サクションマウント	車内の窓ガラスや様々な平面にカメラを装着できる 吸盤式マウント
9	L 型マウント	カメラの三脚穴の位置を変更するアイテム
10	CamLOCK™スロット	サクションマウントの上部に取り付けるアイテム
11	保証書	1 年間の保証を有効にする証書（大切に保管してください）
12	クイックスタートガイド	カメラの基本的な使用方法を記載（本紙）
13	カメラポーチ	カメラを入れるポーチ
14	Mi Media カード	iON クラウド（10GB 無料）のご案内
15	iON ロゴステッカー	—
16	PODZ™	防塵&防水カバー

［別途必要なアクセサリー］

Micro SD / Micro SDHC ／ Micro SDXCカード（別売）

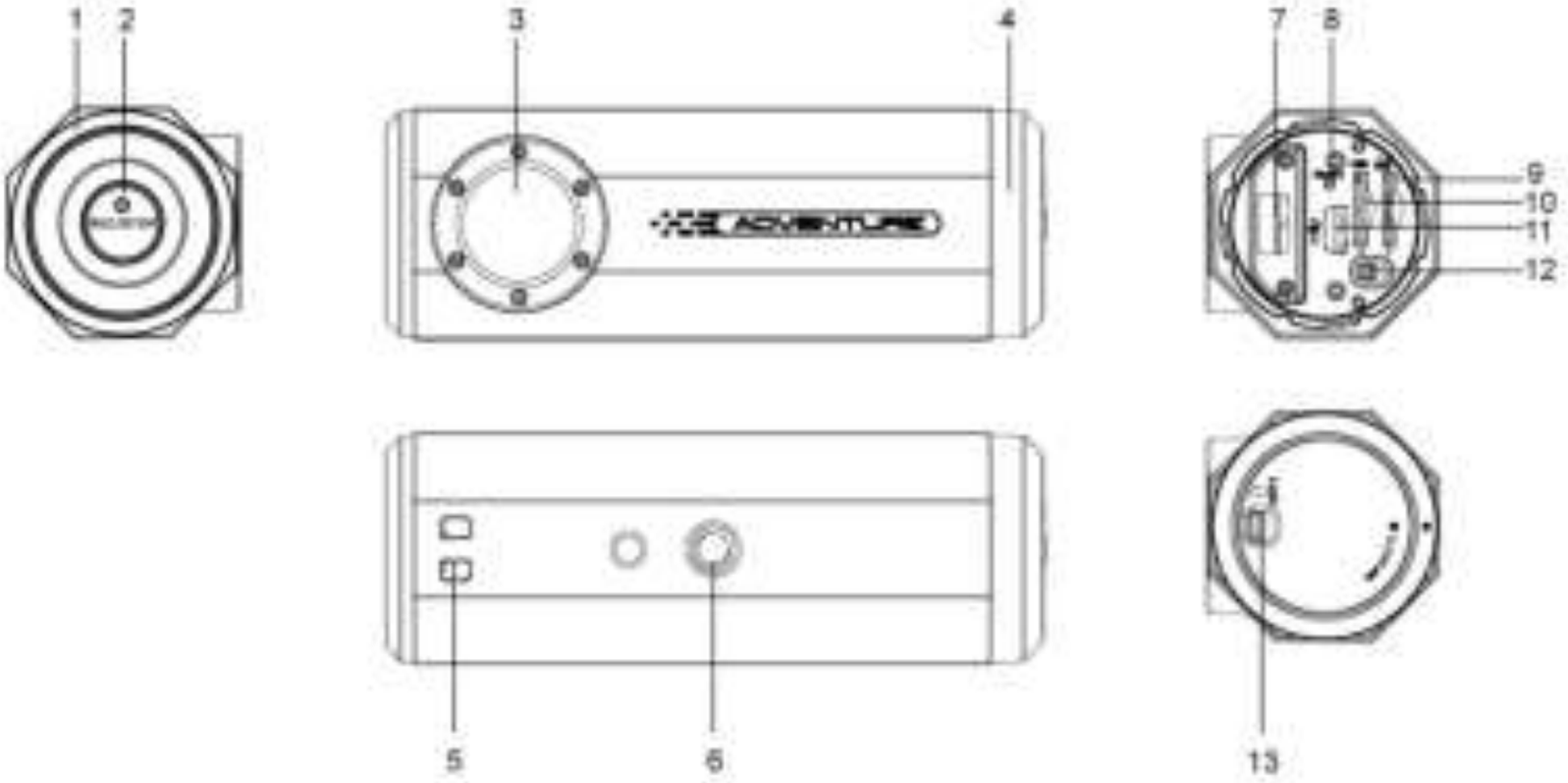
Micro SDカードはクラス6以上、クラス10を推奨（最大128GBまで対応）します。

Micro SDカードには、少なくとも8GB以上の空き容量が必要です。

Carモードでドライブレコーダーとして使用する場合は、32GB以上のMicro SDカードを推奨します。

ご注意：

- 使用しているPCが32GB以上のMicro SDカードを読み込めるか確認してください。



1. LED ライト
2. 電源/録画/停止 ボタン
3. レンズ
4. PODZ™
5. ストラップホール
6. 三脚穴
7. PODZ™ ソケット
8. リセットボタン
9. Carモード用Micro SD カードスロット
10. ビデオモード用Micro SDカードスロット
11. ミニ USB ポート
12. モードスイッチ
13. PODZ™ ラッチ

1	LED ライト	カメラの動作状況を表示
2	電源/録画/停止 ボタン	1. 電源のオン/オフ（長押し） 2. 録画の開始/録画の停止 3. 写真撮影時のシャッターボタン（Car モードのみ）
3	レンズ	120°の広角レンズ
4	PODZ™	防塵&防水カバー
5	ストラップホール	カメラストラップの装着部
6	三脚穴	1. iON 独自のマウントシステムのパーツ「CamLOCK™」を装着 2. 三脚ネジ[U1/4]に対応
7	PODZ™ ソケット	PODZ™の挿入口
8	リセットボタン	1. カメラの設定をリセット 2. カメラの動作不安定やフリーズを解消
9	Car モード用 Micro SD カードスロット	Car モード用 Micro SD / SDHC / SDXC カードの挿入口
10	ビデオモード用 Micro SD カードスロット	ビデオモード用 Micro SD / SDHC / SDXC カードの挿入口

11	ミニ USB ポート	1. カメラとPCを接続 （ファイル転送、設定変更） 2. USB ケーブルでカメラを充電 （PC 経由、AC アダプター経由、シガーソケットアダプター経由） 3. カメラと TV を接続 （USB - AV アダプターと AV ケーブルを使用）
12	モードスイッチ	［Car モード］と［ビデオモード］の切り替え
13	PODZ™ラッチ	PODZ™のロック（防塵＆防水）

カメラの使用方法

撮影の準備：カメラを充電する

カメラの充電方法は下記の通りです。

- ✓ 付属の USB ケーブルを PC の USB（2.0）ポートに接続して充電
- ✓ 付属の AC アダプター（5V 1A）と USB ケーブルで充電
- ✓ 付属のシガーソケットアダプターと USB ケーブルを使用して車内で充電（給電）

充電中は LED ライトが赤く点灯します。充電が完了すると LED ライトの点灯が消えます。
充電を行う際は、[ビデオモード]にセットしてください。

[LED ライトの表示]	
充電中	： 赤く点灯
充電完了	： 消灯

[フル充電にかかる時間]
AC アダプター： 約 2 時間
USB ケーブル： 約 3 時間

[付属の USB ケーブルを使用して充電する]

1. カメラの電源をオフにした状態で、カメラの USB ポートに付属の USB ケーブルを挿入します。USB ケーブルのもう一端を PC（Mac）の USB ポート（2.0）に挿入し、カメラと PC を接続します。

2. 充電が始まると LED ライトが赤く点灯します。充電完了後に LED ライトの点灯が消えます。バッテリー残量が十分ある場合は、USB ケーブルを接続しても充電されず、LED ライトは点灯しません。

ご注意：

- バッテリー残量が残り僅かになると、カメラは 3 回振動します。

- 電源が切れるとき、カメラは 2 秒間振動します。録画中のファイルは自動的に保存されます。

- バッテリーが正常に充電されない場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。内蔵バッテリーを取り外したり、取り外そうとすることは絶対にやめてください。カメラに損傷をきたす可能性があります。内蔵バッテリーの取り外した場合は、保証対象外となります。

撮影の準備：Micro SDカードを挿入する

カメラには二つの Micro SD カードスロットがあります。一つはビデオモード用、もう一つはCar モード（ドライブレコーダーモード）用です。カメラを使用する前に、少なくとも一方の Micro SD カードスロットに Micro SD カード（別売）を挿入してください。

Micro SD / SDHC / SDXC カード（別売）： クラス 6 以上、クラス 10 推奨

※Car モードでドライブレコーダーとして使用する場合は、32GB 以上推奨

32GB の Micro SD カードには、約 4 時間の動画を記録できます。
（1080P30fps、または 720P60fps の設定時）

カメラに Micro SD カードが挿入されていない場合、青と赤の LED ライトが交互に点滅します。

ご注意：

- Micro SD カードを挿入する際や取り外す際には、必ずカメラの電源を切ってください。カメラの電源が入った状態で Micro SD カードの抜き差しを行うと、Micro SD カードや Micro SD カード内のファイルが破損する場合がありますので注意してください。
- Micro SD カードの挿入方向は決められています。Micro SD カードスロットは半円の窪みがあるほうを上側に、Micro SD カードは製品名等が印字されている面を上にして挿入します。間違った方向で無理に挿入すると、カメラと Micro SD カードの両方が破損する場合がありますので注意してください。

- Micro SD カードは使用前に必ずフォーマットしてください。フォーマットは PC とカメラを接続して行います。TV とカメラを接続して行うこともできます。
- 他製品で使用した Micro SD カードをフォーマットせずに使用すると、カメラに異常をきたす場合があります。必ずフォーマットしてから使用してください。
- ノーブランドの Micro SD カードを使用すると、カメラに不具合が発生する場合があります。使用は控えてください。
- カメラの動作が不安定になったり、電源不良や動作不良が生じた際には、必要なファイルのバックアップをとったうえで Micro SD カードをフォーマットしてください。
- Micro SD カードの空き容量が少ない場合に（目安は残り 3 割程度）、カメラの動作が不安定になることがあります。その際には、必要なファイルのバックアップをとったうえで Micro SD カードをフォーマットしてください。
- クラスが低い Micro SD カードを使用すると、再生時にコマ落ちする可能性が高くなります。必ずクラス 6 以上の Micro SD カードを使用してください。

撮影の準備：日付と時刻を設定する（iONソフトウェア）

カメラの時計の設定は、カメラにインストールされているiONソフトウェア（またはiONアプリ）で行います。設定変更を行う際は、[ビデオモード]にセットしてください。

1. カメラの電源を入れ、カメラの USB ポートに付属の USB ケーブルを挿入します。USB ケーブルのもう一端をPC（Mac）のUSB（2.0）ポートに挿入し、カメラとPC（Mac）を接続します。

2. 接続したカメラは、新しいリムーバブルデバイスとして PC（Mac）に認識されます。下記の順に開き、Micro SD カード内のフォルダから iON ソフトウェア（下記の太字部分）を起動します。

   ～Windows の場合～
   [コンピューター]→[ION(X)]→**[ion_win.exe]**
   ※（X）に入る文字は、PC に接続されている他のデバイスの数などによって変わります。

   ～Mac の場合～
   [Finder]→[ION]→**[iON_mac.app]**

3. iON ソフトウェアを起動したら、下記の順にクリックしていきます。

   [設定（Setting）]→[一般設定（General）]→[日付&時間（Date&Time）]
   →[設定（Set）]

4. 日付と時刻を合わせます。

   ・手動で任意の日付と時刻を設定　：日付と時刻の表示をクリックして調整
   ・PC の日付＆時刻と同期する　　：[PC に合わせる（Sync with PC）]をクリック

5. ［OK］をクリックして、設定を確定させます。設定を終えたら、PC からカメラを速やかに取り外してください。日付と時刻の設定後に、カメラを PC に接続したままでいると時刻がずれていきます。

ご注意：

- 今後のファームウェア更新によって、iON ソフトウェアの設定画面のデザイン等が変更になることがあります。

Car モード（ドライブレコーダーモード）

Carモードにセットすれば、カメラを本格的なドライブレコーダーとして使用できます。給電しながらドライブ中の景色をループ撮影し、万が一アクシデントが発生した場合には、記録を映像で残すことができます。

- ✓ **ループ録画**
  エンドレスで常時録画。保存領域がフルになると、古いファイルから自動的に削除して上書き保存

- ✓ **ファイル自動保護**
  Gセンサーが衝撃を感知した場合、該当ファイルを上書きしないように自動的に保護

- ✓ **ファイル手動保護**
  ボタン操作により、任意のファイルを上書きしないように手動で保護

- ✓ **アクション自動検知**
  Gセンサーが動きを感知すると自動的に録画開始 （給電用アダプターを接続している場合）

- ✓ Gセンサーの衝撃検知性能は三段階で感度の調節が可能

- ✓ **GPSを内蔵**
  動画にGPSから取得したジオロケーション（地理位置）情報を記録

- ✓ **給電撮影**
  付属のシガーソケットアダプターで給電しながら録画可能

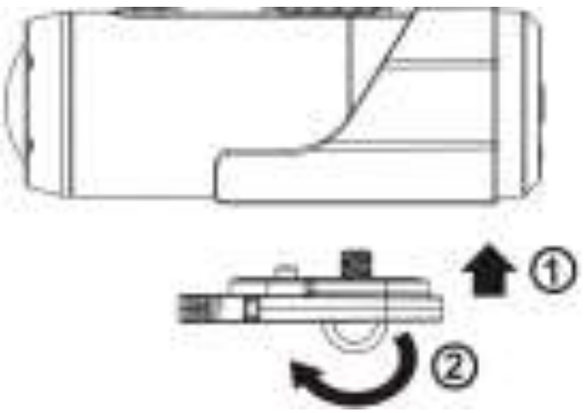
ご注意：

- 全てのアクシデントやイベントの記録を保証するものではありません。予期せぬ故障やトラブル、製品の破損などで録画できない場合、重要な映像が記録できない場合があります。録画できない場合の損失に対しては、一切の保証をいたしかねます。予めご了承ください。
- 動画の解像度は、初期設定では 720P30fps に設定されています。解像度の設定変更は、iON ソフトウェア（または iON アプリ）の［設定］で行います。詳細は［カメラを機器と接続する］を参照してください。

カメラを自動車に設置する

［カメラに CamLOCK™を装着する］

iON Camera独自のCamLOCK™システムによって、カメラの取り外しとアングル調整を素早く簡単に行うことができます。



1. 矢印①のように CamLOCK™のネジ部分をカメラ本体底部の三脚穴に当ててください。
2. 矢印②のように CamLOCK™キーを使い、時計回りに回して、しっかりと固定してください。

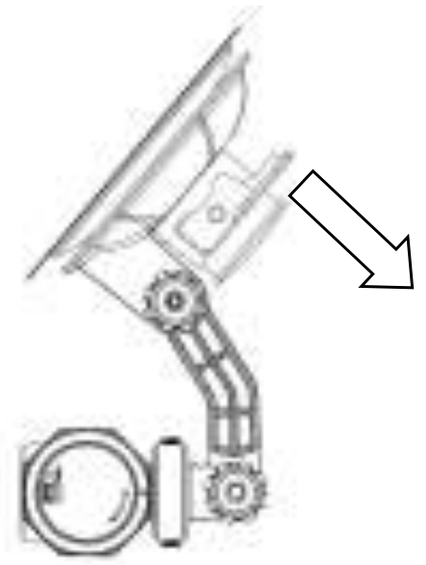
［カメラをサクションマウントに装着する］

1. サクションマウント上部のネジを緩めて外します。
2. CamLOCK™スロットをサクションマウント上部に取り付け、1.で外したネジで締めます。
3. カメラに装着した CamLOCK™を、サクションマウント上部に取り付けた CamLOCK™スロットに挿入し、カチッと音が鳴るまでスライドさせます。

カメラを取り外す際は、CamLOCK™のサイドのツメを押しながらスライドさせて外します。

［サクションマウントを自動車に装着する］

サクションマウントは車内の窓ガラスなど、凹凸のない平面部分に装着できます。



1. 自動車のフロントガラスなどカメラを装着する場所に、サクションマウントを押し付けてから、［PRESS］ボタンを押します。吸盤内の空気が抜けて装着場所に接着します。
2. 図の矢印部分のハンドルを上げてマウントをしっかりと固定させます。
3. カメラの角度をサクションマウントのネジで調整します。

サクションマウントを取り外す際は、ハンドルを下に下げます。

ご注意：

- 運転中はカメラの装着や操作を絶対にしないでください。カメラの装着や操作を行う際は、必ず自動車を安全な場所に駐車してエンジンを停止してから行ってください。
- カメラはバックミラーの裏側や下部に装着するようにデザインされています。最適なカメラのレンズ位置は、フロントガラスの中央です。ドライバーの視界の妨げにならないよう注意してください。

- シガーソケットアダプター（付属）とUSB ケーブル（付属）を、車のシガーソケットなどに接続して給電しながら撮影できます。ケーブルがドライバーの動作の妨げにならないよう注意してください。
- サクションマウントの装着前に接着箇所が平面であることと、ゴミやほこりなどが付いていないことを確認してください。接着面と吸盤部分を布などでしっかりと拭き、ゴミを取ってから使用してください。
- シガーソケットのゴミやホコリは火災の原因になる可能性があります。定期的に掃除してください。
- カメラとサクションマウントがしっかりと固定されているかよく確かめてください。カメラやマウントが強い振動などで外れて落下すると、怪我をしたりカメラが故障する可能性があります。定期的に装着状況を確認するようにしてください。
- 事故や不注意に起因する怪我やカメラの故障に対して、弊社はその責任を負いかねます。予めご了承願います。

Car モード：動画撮影

［Car モード：電源オン/オフ ＆ 録画開始］

1. モードスイッチをスライドして Car モード（ドライブレコーダーモード）にします。
2. Micro SD カードが Car モード用 Micro SD カードスロットに挿入されていることを確認してください。

［Car モードで使用する Micro SD カード］

・クラス 6 以上、クラス 10 推奨

・最低 8GB 以上の空き容量が必要、32GB 以上の Micro SDHC カードを推奨

※使用する PC が 32GB 以上の Micro SDHC カードを読み込めるか事前に確認してください。

3. PWR/REC/STOP ボタンを長押しすると、電源がオンになり LED が青く点灯します。すぐに録画が始まり、録画開始時にカメラが振動します。LED ライトは録画中を示す赤の点灯に変わります。

［Car モード ： 電源オン → 録画開始］

電源オン ： ごく短い振動、青いライトの点灯

録画開始 ： 短い振動、赤いライトの点灯（録画中は点灯のまま）

撮影を停止してカメラの電源をオフにする場合は、PWR/REC/STOPボタンを長押ししてください。

ご注意：

- Car モードでカメラの電源が入っていると常に録画をします。
- Car モードでは動画に日時が表示されます。

［アクション自動検知による録画開始］

シガーソケットアダプターや AC アダプターなどにカメラを接続している場合、G センサーがアクション（何らかの動き）を感知すると自動的に電源が入り録画を開始します。自動で電源が入らない場合は、PWR/REC/STOPボタンを長押しして録画を開始してください。

カメラをシガーソケットアダプターや AC アダプターなどで給電していない場合や、ドライブ前から録画を開始したい場合は、PWR/REC/STOPボタンを長押しして録画を開始してください。

［ループ録画］

Car モードで動画を撮影すると、上書き保存しながらエンドレスに記録していきます。Micro SD カードの容量がフルになると一番古いファイルから上書きしていきます（ファイル保護機能により、自動または手動で保護された特定のファイルを除く）。

1080P では３分、720P では３分または５分（設定による）のファイルを繰り返し作成していきます。

ファイル間はほぼシームレスな連続撮影となります。

［ファイル保護機能］

自動保護 ：

G センサーが強いブレーキや激しい衝撃などを感知すると、該当ファイルは自動的に保護されて上書き保存（ループによるエンドレス録画）により削除されないようになります。

手動保護 ：

PWR/REC/STOP●ボタンを素早く 2 回押すと、撮影中のファイルを保護することができます。

G センサーの感度調整 ：

iON ソフトウェア（または iON アプリ）で G センサーの衝撃感知の感度を調整（高・中・低）できます。自動保護により必要以上のファイルが保護されていると感じた場合は、G センサーの感度を低くしてください。逆に G センサーの感度を高くすると、保護されるファイルが増えます。

ご注意：

- 削除されない保護ファイル（動画、写真）の最大保存スペースは 4GB です。最大スペースに達すると、ファイル保護（自動、手動）および写真撮影が動作しなくなります。Micro SD カードに空きスペースを作れば、再び動作します。Micro SD カードに空きスペースを作るには、[100EMERG]のフォルダにあるファイルを削除してください。

- Car モードで撮影しているときにファイル保護機能が働くと、カメラは少なくとも 3GB の容量を保護ファイル用に確保します。

- ［100EMERG］フォルダ内に保存されている保護ファイルの容量がフルに近づくと、10 秒ごとに赤いランプが素早く 2 回点滅します。フォルダに保存されているファイルを削除するか、バックアップをとって空きスペースを作ってください。

Car モード：写真撮影

写真撮影をする場合は、PWR/REC/STOP ボタンを一度押してください。
（動画撮影中に写真撮影ができます）

写真の解像度は、動画の解像度に応じて設定されます。

・動画の解像度が 1080P30fps のとき　→ 写真の解像度は 200 万画素
・動画の解像度が 720P30fps のとき　→ 写真の解像度は 100 万画素

Car モード：保存先フォルダとファイル名

Car モードで撮影された動画ファイルの保存フォルダ ：［DCMI］→［10XMOTOR］
ファイル名 ： YYYYMMDD_XXXX.MP4（Y=年、M=月、D=日）

Car モードで保護された動画ファイルの保存フォルダ ：［DCMI］→［100EMERG］
ファイル名 ： YYYYMMDD_XXXX.MP4（Y=年、M=月、D=日）

Car モードで撮影された画像ファイルの保存フォルダ ：［DCMI］→［100EMERG］
ファイル名 ： YYYYMMDD_XXXX.JPG（Y=年、M=月、D=日）

※各ファイル名の XXXX には指定された番号が入ります。

ビデオモード（DVモード）

モードスイッチを ビデオモードにセットすると、フルHDウェアラブルカメラとして使用できます。

iON独自のマウントシステム「Cam LOCK™」や、専用のアタッチメントキット、本体防水仕様を利用すれば、様々なアクティビティやスポーツシーンで臨場感あふれる映像をハンズフリーで撮影することができます。

ビデオモード：電源オン/オフ

1. モードスイッチをスライドして ビデオモード（DV モード）にします。
2. Micro SD カードが、ビデオモード用 Micro SD カードスロット に挿入されていることを確認してください。

［ビデオモードで使用する Micro SD カード］

・クラス 6 以上、クラス 10 推奨

3. 電源を入れるには、PWR/REC/STOP ボタンを長押しします。電源がオンになると、カメラはごく短く振動し、青い LED ライトが点灯します。

[ビデオモード ： 電源オン]	
バイブレーション	： ごく短い振動
LED ライト	： 青の点灯

4. 電源を切るには、PWR/REC/STOP ボタンを長押ししてください。電源がオフになると、カメラは約 2 秒間振動し、青い LED ライトは消灯します。

[ビデオモード ： 電源オフ]	
バイブレーション	： 約 2 秒間の振動
LED ライト	： 消灯

ビデオモード：動画撮影

［録画開始］

1. PWR/REC/STOP ボタンを長押しし、カメラの電源を入れます。LED ライトが青く点灯し、撮影スタンバイモードになります。

2. 撮影スタンバイモードで、PWR/REC/STOP ボタンを短く一回押すと、カメラが振動して撮影を開始します。撮影中は LED ライトが赤く点灯します。

［ビデオモード ： 録画開始］		
バイブレーション	：	短い振動
LED ライト	：	録画中、赤く点灯

［録画停止］

撮影を停止する場合は、PWR/REC/STOP ボタンを一度押してください。

［ビデオモード ： 録画停止］		
バイブレーション	：	ごく短い振動
LED ライト	：	青く点灯
		※青の LED ライトはスタンバイモードの状態です。

撮影停止と同時にカメラの電源をオフにする場合は、PWR/REC/STOP ボタンを長押ししてください。

ご注意：

- カメラの PWR/REC/STOP ボタンを押してから、約 1～2 秒後に撮影を開始します。
- Car モードと違い、ビデオモードでは上書き保存（ループ録画）はされません。
- Car モードと違い、電源を入れた後は PWR/REC/STOP ボタンを押さない限り、動画撮影を開始しません。
- Car モードと違い、動画に日時は表示されません。
- 動画の解像度は、初期設定では 1080P30fps に設定されています。解像度の設定変更は、iON ソフトウェア（または iON アプリ）の［設定］で行います。詳細は［カメラを機器と接続する］を参照してください。

ビデオモード：写真撮影

ビデオモードで写真撮影をする場合は、「iON Adventure™」にWiFi通信機能を付加する「WiFi PODZ™」（別売）をカメラに装着し、お持ちの携帯端末に「iON Camera」（無料アプリ）をインストールする必要があります。

「WiFi PODZ™」やWiFi接続についての詳細については、
iON公式ウェブサイト［http://www.iontheaction.jp/］を確認してください。

［写真撮影モード］

シングルショット	： 1 枚の写真を撮影　※初期設定
10フォトバースト	： 1秒間に10枚の写真を連続撮影（高速連写）

ご注意：

- 動画撮影中は写真撮影できません。
- 10 フォトバーストの解像度は 300 万画素で固定されています。
- 写真撮影の設定変更は、iON ソフトウェア（または iON アプリ）で行います。詳細は［カメラを機器と接続する］を参照してください。

カメラを幅広く活用する

Kinomap（キノマップ）：GPS データを利用する

ジオロケーション（地理位置情報）が付いた動画の共有サイト「Kinomap（キノマップ）」を利用すれば、GPS情報と併せて動画を視聴することができます。「Kinomap」についての詳細は、iON公式ウェブサイト、および「Kinomap」のウェブサイトを参照してください。

iON 公式ウェブサイト	**: http://www.iontheaction.jp/**
Kinomap ウェブサイト	**: http://www.kinomap.com/welcome**

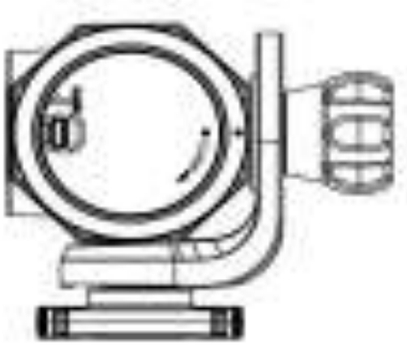
※Kinomapは無料で利用できます。

PODZ™を活用する

PODZ™はiONカメラに装着可能なアクセサリーで、iONカメラに新たな機能を追加することができます。

PODZ™（付属）	:	iONカメラを防水仕様にするカバー
WiFi PODZ™（別売）	:	iONカメラにWiFi通信機能を付加

マウントについて：三脚穴の向きを変更する



カメラの三脚穴の位置を変更したい場合は、

同梱されているL型マウントを使用してください。

「iON Adventure™」は、iON Cameraシリーズの専用アクセサリー（一部を除く）に対応しています。

専用アクセサリーを使用すれば、様々なタイプのヘルメット（オートバイ、自転車、スキー、スカイダイビングなど）、オートバイや自転車のハンドル、ジェットスキーや四輪バギーのポール、サーフボードやスケートボード、スノーボードなどに「iON Adventure™」を固定でき、より広い用途で活用できます。

専用アクセサリーについての詳細は、iON公式ウェブサイト［http://www.iontheaction.jp/］を確認してください。

カメラをリセット（初期化）する

カメラの設定を初期化する場合、カメラがフリーズした場合、カメラの動作が不安定な場合には、カメラをリセット（初期化）してください。リセットするには、リセットボタンを細いピンなどで押してください。

G センサー（自動回転機能）

「iON Adventure™」には G センサーが内蔵されており、自動でカメラの向き（天地）を認識します。G センサーをオンにして録画開始前にカメラの角度を 90°，180°，270° に傾けると、映像（画像）が自動回転して記録され、再生するときに通常のアングルで視聴できます。

G センサーを利用した動画（写真）を撮影する場合、先にアングル調整（カメラの回転）を行ってから録画を開始してください。録画開始後、録画中にカメラの向きを変更しても G センサーは働きません。

カメラの向きを 90º または 270º に変えた場合、動画の解像度は下記のように変更されます。

ビデオ解像度の設定	カメラの向き（角度）	
	0º or 180º	**90° or 270°** （ビデオモードのみ）
1080P	1920x1080	608x1080
720P	1280x720	416x720

ご注意：

- 90°と 270°の G センサーはビデオモードのみ有効です。
- 写真撮影で G センサーが適用されるのは、Car モードでの 180°のみです。
- G センサーは、WiFi 接続時のライブストリーミング画面（ブラウザ、iON アプリ上で表示）、iON アプリによるリモート撮影（動画・写真）には対応していません。

  ※　WiFi 接続には、「WiFi PODZ™」（別売）が必要です。
- G センサーは初期設定でオンになっています。G センサーのオンとオフの切り替えは、iON ソフトウェア（または iON アプリ）の［設定］で行います。詳細は［カメラを機器と接続する］を参照してください。

GPS

「iON Adventure™」には GPS が内蔵されており、動画と写真のジオロケーション（地理位置情報）を記録できます。GPS 機能は常にオンになっており、設定変更（オフへの切り替え）はできません。

最初にカメラを使用する際は、GPS 衛星からの地理位置情報の取得に 30～60 秒ほどかかります。次回以降は、電源のオンと同時に約 10 秒で位置情報を取得します。

木やビルなどの高い建造物は、GPS 衛星からの受信を妨げ、情報の正確性に影響を与える可能性があります。また、屋内や遮蔽された空間などでは、完全に受信できない場合があります。

ジオロケーション（地理位置情報）が付いた動画の共有サイト「Kinomap（キノマップ）」を利用すれば、GPS 情報と併せて動画を視聴することができます。

「Kinomap」についての詳細は、iON公式ウェブサイト、および「Kinomap」のウェブサイトを参照してください。

iON 公式ウェブサイト　　: http://www.iontheaction.jp/

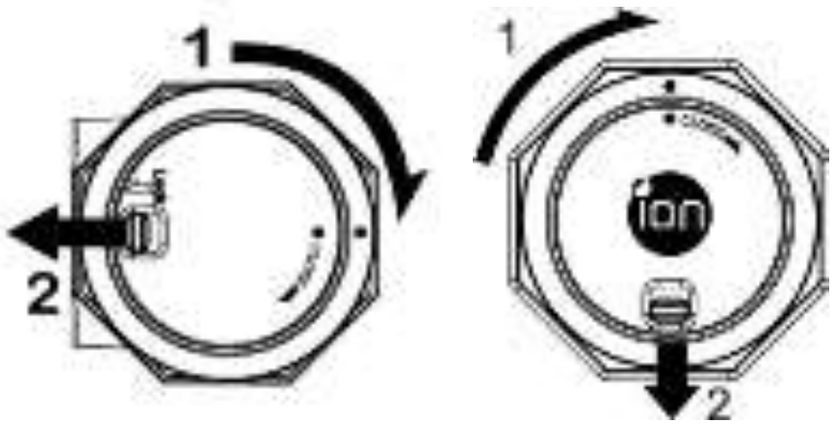
Kinomap ウェブサイト　: http://www.kinomap.com/welcome

［！重要！］正しい PODZ™の装着：浸水を防ぐために

「iON Adventure™」は、防水ケース不要で防水深度約10M（IPX8）に対応しています。
防水性能は、PODZ™ソケットにPODZ™を適切に装着することで機能します。

PODZ™が適切に装着されていない場合、浸水等の原因となりカメラが故障する可能性があります。不適切な取り扱いによってカメラが浸水・故障した場合、保証対象外となります。
水中や水に濡れる状況、湿気の多い場所では、必ず下記内容を守って使用してください。

1. PODZ™のラバーシールにゴミ、ホコリ、砂や塩、髪の毛などが付着していないことを確認します。
2. PODZ™を PODZ™ソケットに挿入します。矢印①のように、PODZ™を時計回りに 2 つの「・」が重なって固定されるまで回し、しっかりと締めてください。



3. 矢印②のように、下部のスライド部分を下げて必ずロックをかけてください。

ご注意：

- PODZ™内側の黒いラバーシールが防水効果を保ちます。このラバーシールにゴミ、ホコリ、砂や塩、髪の毛などが付着すると浸水の原因となります。付着物を取り除き、ラバーシールは常にきれいな状態で使用してください。

- PODZ™の黒いラバーシールは、絶対に外さないようにしてください。一旦外してしまうと、元に戻しても防水性能は保たれません。
- 一旦レンズカバーを取り外すと、IPX8 の認証が無効となります。レンズカバー取り外し後の防水性能については一切の保証をいたしかねます。
- 水中では PODZ™を決して開けないでください。
- 湿気の多いところや海辺等では、PODZ™の開閉をなるべく控えてください。やむを得ず開閉する際には、黒いラバーシール部分等にゴミ、ホコリ、砂や塩、髪の毛などが付着しないよう十分に注意してください。
- 海水での使用後は、必ずカメラの外部を（PODZ™を装着した状態で）真水で洗ってください。また、カメラから PODZ™を取り外し、PODZ™のバーシールを真水で洗ってください。水滴はしっかり拭き取り、十分に乾燥させてから保管してください。真水で洗わずに放置すると、カメラの腐食により錆が発生したり、ラバーシールが劣化する原因となります。
- 水中での使用後に PODZ™を外した際、PODZ™やカメラ本体のフチ周りに水滴が付いていたとしても、浸水ではなく問題はありません。ただし、保管の際には、水滴をしっかり拭き取って十分に乾燥させてください。
- カメラを急激な温度変化にさらした場合、一般的な事象として結露が発生する可能性が高くなります。特にスキー場など寒冷な屋外で使用した後、暖かい屋内にカメラを持ち込んだ場合には、暖かい周りの空気の影響で結露が生じやすくなります。結露発生を防ぐためには、カメラの温度変化を緩やかにするようにしてください。

カメラを機器と接続する

iONソフトウェア：カメラをPC（Mac）に接続する

iON カメラは Windows と Mac のプラグ＆プレイに対応しており、PC と接続すると外部ストレージとして認識されます。また、iON カメラには、「iON ソフトウェア」がインストールされており、下記の操作を行うことができます。

［iON ソフトウェアで出来ること］

1. 撮影した動画や写真の再生、PC へのコピー（保存）
2. カメラの設定変更
3. iON のウェブサイト、iON クラウド、iON の SNS サイト、Kinomap へのリンク
4. カメラ本体ファームウェア ： 更新情報の確認、最新版へのアップデート

Windows 版 iON ソフトウェアの起動

Windows版iONソフトウェアはiONカメラにインストールされています。

1. PWR/REC/STOPボタンを長押しして、カメラの電源をオンにしてください。
2. カメラの USB ポートに付属の USB ケーブルを挿入します。USB ケーブルのもう一端を PC の USB ポート(2.0)に挿入し、カメラと PC を接続します。
3. 接続したカメラは新しいリムーバブルディスクとして PC に認識され、[コンピューター]に 3 つの新しいリムーバブルディスクが追加されます(下表参照)。

ドライブ 1	[**ION（X)**]と表示されます。 ※(X)に入る文字は PC に接続されている他のデバイスの数などによって変わります。 iON ソフトウェアの実行ファイル[**ion_win.exe**]があります。 iON ソフトウェアでカメラの設定変更ができます。
ドライブ 2	Car モードで撮影されたファイルの保管場所です。 [**DCIM**]→[**10XMOTOR**] ループ録画による通常の動画 [**DCIM**]→[**100EMERG**] 自動または手動で保護された動画、写真
ドライブ 3	ビデオモードで撮影されたファイルの保管場所です。 [**DCIM**]→[**100MEDIA**] 動画、iON アプリ経由で撮影された写真

ドライブ 1 の[ION(X)]を開くと、[ion_win.exe]が表示されます。[ion_win.exe]をダブルクリックすると、iON ソフトウェアが起動します。

ご注意：

- 上記ドライブが表示されない場合は、一旦 PC から USB ケーブルを取り外してください。カメラの電源を入れなおして、PC とカメラを USB ケーブルで再接続してください。
- PC 上でカメラはリムーバブルデバイスとして認識されます。Windows では、新しく認識したリムーバブルデバイスは自動再生されます(PC の設定による)。自動再生されない場合は、[コンピューター]→[リムーバブルデバイス]とクリックして表示します。
- Micro SD カードが挿入されていないドライブは、[コンピューター]に[リムーバブルデバイス]として表示されますが開けません。
- Micro SD カードを一つしか挿入していない場合は、合計で二つの新しいドライブが追加されます。
- Micro SD カードがビデオモードのスロットにしか挿入されていない場合は、ビデオモードのフォルダのみ表示されます。Micro SD カードが Car モードのスロットにしか挿入されていない場合は、Car モードのフォルダのみ表示されます。
- Micro SD カードスロットに Micro SD カードが一枚も挿入されていない場合は、カメラの設定変更ができる[ION]ドライブのみ表示されます。

Mac 版 iON ソフトウェアの起動

Mac版iONソフトウェアはiONカメラにインストールされています。

1. PWR/REC/STOP ボタンを長押しして、カメラの電源をオンにしてください。
2. カメラの USB ポートに付属の USB ケーブルを挿入します。USB ケーブルのもう一端を Mac の USB ポート(2.0)に挿入し、カメラと Mac を接続します。
3. [Finder]を使用して、新しく追加されたデバイス(通常は[No Name]と表示)をクリックしてください。

   ドライブ 1 ： ビデオモードで撮影されたファイルの保管場所です。

   ドライブ 2 ： Car モードで撮影されたファイルの保管場所です。

   ドライブ 3 ： [ION]と表示されます。カメラの設定変更ができます。

   ※各ドライブの内容については、Windows 版 iON ソフトウェアと同じです。
   [Windows 版 iON ソフトウェアの起動]を参照してください。

4. ドライブ 3 の[ION]を開くと、iON ソフトウェアの実行ファイルである[ion_mac.app]が表示されます。[ion_mac.app]をダブルクリックすると、iON ソフトウェアが起動します。

ご注意：

- Micro SD カードを一つしか挿入していない場合は、合計で二つの新しいドライブが追加されます。
- Micro SD カードがビデオモードのスロットにしか挿入されていない場合は、ビデオモードのフォルダのみ表示されます。Micro SD カードが Car モードのスロットにしか挿入されていない場合は、Car モードのフォルダのみ表示されます。
- Micro SD カードスロットに Micro SD カードが一枚も挿入されていない場合は、カメラの設定変更ができる[ION]ドライブのみ表示されます。
- 使用している Mac の中で言語優先設定がされていると、iON ソフトウェアの一般設定で言語の変更ができません。iON ソフトウェアは 9 言語をサポートしており、日本語の他に英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、韓国語、中国語(簡体字、繁体字)に対応しています。言語を変更した場合は、一度 iON ソフトウェアを閉じて再度開くと変更が反映されます。
- もし使用している Mac でドライブが見つからない場合は、一旦 Mac から USB ケーブルを取り外してください。カメラの電源を入れなおして、PC とカメラを USB ケーブルで再接続してください。Mac が Finder を f としている可能性があります。

iON ソフトウェア：ファイルの転送

少なくとも一つの Micro SD カードスロットに、2MB 以上の空き容量がある Micro SD カードが挿入されていることが必要です。

1. カメラを PC に接続してください（詳細は[カメラを PC（Mac）に接続する]を参照）。
2. iON ソフトウェアを起動してください。
3. iON ソフトウェアのタブ[ファイルの閲覧（Browse Files）]をクリックしてください。
4. ファイルが保存されたフォルダが開きます。

   各ドライブのフォルダ内に保存された動画や写真のファイルは、PC の他のファイルと同じように再生、コピー、削除ができます。SNS や E メールでシェアすることもできます。

   再生するには、ファイルをダブルクリックしてください。

注意：

- iON カメラの各ドライブフォルダに、PC 上の他のファイルをコピーしないでください。

iON ソフトウェア：カメラの設定変更

「iON Adventure™」の設定変更は、iONソフトウェア（またはiONアプリ）で行います。

1. カメラを PC に接続してください（詳細は[カメラを PC（Mac）に接続する]を参照）。

2. iON ソフトウェアを起動します。

   ～Windows の場合～
   [ION（X）]のドライブにある**[ion_win.exe]**をダブルクリックして開いてください。

   ～Mac の場合～
   [ION]のドライブにある**[ion_mac.app]**をダブルクリックして開いてください。

ご注意：

iONカメラはWindows、Macの両方に対応しています。PCと接続すると、カメラはリムーバブルディスクとして認識されます。iONソフトウェアを使用しない場合でも、リムーバブルディスクとしてカメラにアクセスし、動画や写真の再生、PCへのコピー（保存）を行うことができます。

[ビデオモード（DV モード）の設定]

[DV]と表示されたタブをクリックします。
設定する内容をクリックします。
設定された内容はハイライト表示されます。

ビデオ解像度、写真解像度、写真撮影モードを設定できます。

設定内容	選択項目
ビデオ解像度	・1080p30 ・720p60 ・720p30
写真解像度	·800 万画素（3264 x2448） ·300 万画素（2048x1536）
写真撮影モード	·シングルショット 1 枚の写真を撮影※初期設定 ·10 フォトバースト 1 秒間に 10 枚の写真を連続撮影（高速連写）

注意：

- 動画撮影中は写真撮影できません。
- 10 フォトバーストの解像度は 300 万画素で固定されています。

［Car モード（ドライブレコーダーモード）の設定］

［Car］と表示されたタブをクリックします。設定する内容をクリックします。
設定された内容はハイライト表示されます。

ビデオ解像度、写真解像度、録画ファイルの長さ、G センサーの感度を設定できます。

ビデオ解像度を 1080P に設定した場合、録画ファイルの長さは 3 分に固定されます。

ビデオ解像度を 720P に設定した場合、録画ファイルの長さは 3 分、もしくは 5 分から選択できます。

設定内容	選択項目
ビデオ解像度	・1080p30 ・720p30
写真解像度	·200 万画素（1920x1080） 1080P 設定時 ·100 万画素（1280x720） 720P 設定時
録画ファイルの長さ	·3 分 ·5 分（720P 設定時のみ選択可能）
G センサーの感度	·低 ·中 ·高

［一般（General）の設定］

［General］と表示されたタブをクリックします。
設定する内容をクリックします。
設定された内容はハイライト表示されます。

設定内容	選択項目
TV Type （テレビタイプ）	・PAL ：主にヨーロッパの TV 方式です。 ・NTSC ：主に日本やアメリカの TV 方式です。 ※通常は「NTSC」を選択してください。
Language （言語）	日本語、英語、ドイツ語、フランス語、 イタリア語、スペイン語、韓国語、 中国語（簡体字、繁体字）
Auto Power Off （自動電源オフ）	・Off ：自動的に電源が切れないように設定できます。 ・1min ：操作しなければ１分後に自動的に電源が切れます。 ・3min ：操作しなければ３分後に自動的に電源が切れます。
Auto Rotate （G センサー：自動回転機能）	天地を自動認識し、映像を回転させる機能です。 ・ON ：G センサーをオンにします。 ・OFF ：G センサーをオフにします。
Date & Time （日付＆時刻）	・Date： 任意の日付を設定します。 ・Time： 任意の時刻を設定します。 ・Sync with PC : PC の日時に合わせます。

［初期設定に戻す（リセット）］

工場出荷時の初期設定に戻すには、“Reset All”をクリックしてください。

［リンク］

各アイコンはリンクになっており、iONについて知ることができる様々なサイトにワンクリックでアクセスできます。

iON Official Website （iON 公式ウェブサイト ： アメリカ版）

iON Cloud Website （iON クラウド ： 英語）

iON Facebook Page （iON フェイスブック ： 英語）

iON Twitter Page （iON ツイッター ： 英語）

iON Kinomap Page （Kinomap : 英語）

カメラのリモート操作（WiFi 接続）

「iON Adventure™」に「WiFi PODZ™」（別売）を装着すれば、WiFi 接続によるリモート操作ができます。

「WiFi PODZ™」とWiFi接続方法についての詳細は、
iON公式ウェブサイト[http://www.iontheaction.jp/]を参照してください。

［リモート操作で出来ること（携帯端末＋iONアプリ）］

1. バッテリー残量 ／ WiFi 接続状況の確認
2. 撮影した動画や写真の再生、携帯端末への保存、削除
3. ライブストリーミング
4. リモート操作による撮影開始、停止
5. カメラの設定変更
6. 日付と時刻の設定
7. 撮影した動画や写真の SNS へのアップロード
8. SSID（WiFi 接続のネットワーク名）とパスワードの変更
9. WiFi PODZ™ファームウェアのアップデート

アップデートについて

「iON Adventure™」の全ての機能をスムーズに利用するために、アップデート情報を定期的に確認し、最新版が検出された場合は速やかに更新を行ってください。なお、カメラのファームウェア更新には、インターネットに接続できるPC環境が必要です。

［アップデートを確認するもの］

- ✓ カメラ本体のファームウェア
- ✓ WiFi PODZ™のファームウェア （※WiFi接続をする場合）
- ✓ iON Camera（iONアプリ） （※WiFi接続をする場合）

※WiFi接続を行うには、カメラに「WiFi PODZ™」（別売）を装着してください。また、お持ちの携帯端末に「iON Camera」（無料アプリ）をダウンロードする必要があります。

［！重要！］

アップデートについての最新情報、詳しい手順や注意事項については、iON 公式ウェブサイトの［サポート］を参照してください。

iON 公式ウェブサイト：http://www.iontheaction.jp/

ご注意：

- ファームウェアの更新は自己責任で行ってください。
- ファームウェアの更新に失敗すると、回復不能な不具合が生じる可能性があります。ファームウェアの更新は必ず正しい手順で行ってください。不適切な手順によって、ファームウェアの更新に失敗し、不具合が発生した場合は保証対象外となります。

アップデート：カメラ本体のファームウェア

1. カメラを PC（Mac）に接続してください（詳細は[カメラを PC（Mac）に接続する：iON ソフトウェア]を参照）。
2. iON ソフトウェアを起動します。

   ※新しいファームウェアがある場合、自動的に検出します。

   [Windows の場合]
   「New Firmware Version Detected.（新しいファームウェアのバージョンが検出されました。）」、または「There have a new firmware, download or not ?（新しいファームウェアがあります。ダウンロードしますか？）」という表示が出たら、「OK」をクリックしてください。ファームウェアのバージョンと更新内容が表示されます。

   [Mac の場合]
   「What's new.（新しいファームウェアのバージョンが検出されました。）」という表示とともに、ファームウェアのバージョンと更新内容が表示されます。

   「ファームウェア更新確認（Firmware Check）」の画面（4.の画面）に移ります。

3. iON ソフトウェアの「ファームウェア更新確認（Firmware Check）」をクリックします。「チェック（Check）」をクリックして確認します。

4. 「New Firmware Version Detected.（新しいファームウェアのバージョンが検出されました！）」と表示されたら、「ダウンロード（Download）」をクリックします。

   ※「最新版を実行しています（You are running the latest version.）」と表示されたら、右上の「×」をクリックし iON ソフトウェアを閉じてください。

   [Windows の場合]
   最新のファームウェアは[ION(X)]と表示されるドライブにダウンロードされます。
   ※（X）に入る文字は PC に接続されている他のデバイスの数などによって変わります。

   [Mac の場合]
   最新のファームウェアは[ION]と表示されるドライブにダウンロードされます。

5. 「ダウンロードが完了しました（Download completed）」と表示されたら、「インストール（Install）」をクリックします。

6. 「USB 端子を抜く（Remove USB cable）」と表示されたら、PC に接続された USB ケーブルからカメラを取り外します（「チェック（Check）」をクリックする必要はありません。）。

7. カメラから USB ケーブルを抜くと、ファームウェアの更新が自動的に始まります。更新中は、青の LED ライトが点灯します。更新には約 20 秒かかります。更新が完了すると、LED ライトが消えてカメラの電源が自動的に切れます。

   ※[7.]でカメラの電源が自動的にオフになる前に、カメラの電源を切ったり、カメラのボタン、スイッチ、リセット等の操作、Micro SD カードの抜き差しなどは絶対に行わないでください。
   ファームウェアの更新に失敗し、カメラが故障する原因となります。

8. カメラの電源を入れると、ファームウェアが更新された状態で通常通り使用できます。

ご注意：

- ファームウェアの更新作業は、カメラが安定する場所で行ってください。

アップデート：WiFi PODZ™のファームウェア

1. WiFi PODZ™のファームウェアが最新でない場合、iONアプリ起動時に「FW Upgrade : Detected your camera is necessary to upgrade Wi-Fi firmware…」という表示が出ます。「Start」をタップすると、ファームウェアのダウンロードが始まります。

   ※更新作業には十分なバッテリー残量（33%以上推奨）が必要です。

   ※後で更新する場合は、「Later」をタップしてアプリを終了させてください。

2. 「Download successfully, still need to restart your camera to update the firmware.」という表示が出たら、「Quit APP」をタップしiONアプリを終了させてください。

3. WiFi PODZ™とカメラ本体の電源を切ってください。

4. カメラ本体とWiFi PODZ™を再起動すると、自動的にファームウェアの更新が始まります。WiFi PODZ™の青いLEDライトが点灯した状態になるので、ライトが自動的に消えるまで待ってください。更新には約2分かかります。

   ※途中で一旦ライトが消えますが、すぐに点灯を再開します。青いLEDライトが完全に消灯するまで待ってください。

5. WiFi PODZ™の青いLEDライトが自動的に消えたら、ファームウェアの更新は完了です。カメラ本体とWiFi PODZ™を再起動すれば、通常通り使用できます

※WiFi PODZ™の青い LED ライトが自動的に消えるまで、 カメラ本体（電源ボタンやスライドバー）の操作、WiFi PODZ™の操作、Micro SD カードの抜き差しは絶対にしないでください。故障の原因となります。

アップデート：iON Camera（iON アプリ）

各携帯端末の手順にしたがって、自動または手動（設定による）で更新を行ってください。

カメラをTVに接続する

USB-AVアダプター（付属）とAVケーブル（別売）を使用して、カメラをTVに接続できます。

カメラをTVに接続すると、TV画面上にメニューが表示されます。撮影したファイルの閲覧、再生、消去、そしてMicro SDカードのフォーマットができます。

モード切り替えスイッチを （Car モード）から （ビデオモード）にすると、TV 画面上で Micro SD カードのアイコンが と表示されます。

モード切り替えスイッチを （ビデオモード）から （Car モード）にすると、TV 画面上で Micro SD カードのアイコンが と表示されます。

TV メニュー：

ボタンを押すと項目の選択、 ボタンを 2 回押すと決定になります。

1. 動画を撮影する際のビューファインダーとして TV を使用
2. カメラに保存されている動画や写真の再生
3. Micro SD カードに保存されているファイルの削除
4. Micro SD カードのフォーマット

Car モードで TV と接続する

モード切り替えスイッチで （Car モード）にセットすると、Car モードになります。

Car モードで TV と接続する際には、Car モード用 Micro SD カードスロットに Micro SD カードが挿入されていることを確認してください。

Car モードで TV と接続すると、プレビューモードになります。カメラは通常通りに録画を開始し、TV 画面には録画中の映像をリアルタイムに表示します。TV 画面上では下図のように表示されます。

録画中に写真を撮る場合、 ボタンを 1 回押してください。

ビデオモードで TV と接続する

モード切り替えスイッチで （ビデオモード）にセットすると、ビデオモードになります。

ビデオモードで TV と接続する際には、ビデオモード用 Micro SD カードスロットに Micro SD カードが挿入されていることを確認してください。

ビデオモードで TV と接続すると、TV 画面上でファイルの閲覧、再生、消去、Micro SD カードのフォーマットができます。録画されたファイルを表示します。TV 画面上では下図のメニューが表示されます。

ご注意：

- カメラの電源を切るには、まずTVからカメラのケーブルを取り外してください。

- 選択したモードに対応するMicro SDカードスロットにMicro SDカードが挿入されていることを確認してください。選択したモードのMicro SDカードスロットにMicro SDカードが挿入されていないと、“カードがありません”（No Card）と表示されます。また、Micro SDカードのアイコンの背景が白色から灰色になります。

- Micro SDカードにファイルが保存されていない場合、“ファイルがありません”（No Files）と表示されます。

TV をファインダーにして録画（ビデオモード）

1. モード切り替えスイッチで （ビデオモード）にセットしてください。
2. ビデオモード用Micro SDカードスロットにMicro SDカードが挿入されていることを確認してください。
3. TV画面上にTVメニューが表示されるまで、 ボタンを長押ししてください。
4. ボタンを短く押して、プレビューモード（PREVIEW）を選択してください。
5. プレビューモード（PREVIEW）を選択した状態で ボタンを2回押すと、ビデオプレビューモードになります。
6. ビデオ録画を開始するには、 ボタンを押してください。録画を停止するには、再度 ボタンを押すか、モード切り替えスイッチを （Carモード）にスライドしてください。モード切り替えスイッチを （Carモード）にセットすると、録画は停止しCarモードになります。

TV で動画ファイルを見る（ビデオモード）

1. モード切り替えスイッチで （ビデオモード）にセットしてください。
2. ビデオモード用 MicroSD カードスロットに MicroSD カードが挿入されていることを確認してください。
3. TV 画面上に TV メニューが表示されるまで、 ボタンを長押ししてください。
4. ボタンを短く押して、ビデオモード（VIDEO）を選択してください。
5. ビデオモード（VIDEO）を選択した状態で ボタンを 2 回押すと、ビデオ再生モードになります。一番新しい動画ファイルが TV 画面上に表示されます。
6. ボタンを短く押すと、次の動画ファイルに移ります。再生したい動画ファイルを選択してください。
7. ボタンを 2 回押すと、動画ファイルの再生を開始します。
8. 動画ファイルの再生中に、 ボタンを短く押すと一時停止します。もう一度 ボタンを押すと再生を開始します。
9. ボタンを長押しすると、Edit メニューが表示されます。

TV 画面の言語を変更する（ビデオモード）

9つの言語の中から表示する言語を選択できます。ビデオモードでTV画面上の言語を変更する際には、カメラにMicro SDカードが挿入されている必要はありません。

選択可能な言語：
日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、韓国語、中国語（簡体字、繁体字）

言語の変更方法

1. モード切り替えスイッチで （ビデオモード）にセットしてください。
2. TV 画面上に TV メニューが表示されるまで、 ボタンを長押ししてください。
3. ボタンを短く押して、言語モード(Language)を選択してください。
4. 言語モード(Language)を選択した状態で ボタンを2回押すと、言語選択モードになります。
5. ボタンを短く押して、TV画面で表示する言語を選択してください。
6. ボタンを2回押すと言語の設定変更が確定し、TVメニューに戻ります。

TV 画面でファイルを削除する（ビデオモード）

Micro SDカードに保存されたファイルをひとつずつ、または全て消去することができます。

ファイルの削除方法

1. モード切り替えスイッチで （ビデオモード）にセットしてください。

2. ビデオモード用 Micro SD カードスロットに Micro SD カードが挿入されていることを確認してください。

3. TV画面上にTVメニューが表示されるまで、 ボタンを長押ししてください。

4. ボタンを短く押して、ビデオモード（VIDEO）を選択してください。

5. ビデオモード（VIDEO）を選択した状態で ボタンを 2 回押すと、ビデオ再生モードになります。

6. ボタンを押して、削除したいファイルを選択してください。

7. ボタンを長押しして、Edit メニュー画面を表示します。

8. ボタンを短く押して、“DELETE”（ファイルをひとつ削除）、または“DELETE ALL”（ファイルを全て削除）を選択してください。

9. ボタンを2回押すと、“このファイルを削除しますか”（Delete this file）、または“全てのファイルを削除しますか”（Delete all files?） という表示が出ます。

10. ボタンを素早く押して”はい”（Yes）を選択してください。

11. ボタンを2回押して決定してください。

TV 画面で Micro SD カードをフォーマットする（ビデオモード）

1. モード切り替えスイッチで （ビデオモード）にセットしてください。

2. ビデオモード用 Micro SD カードスロットに Micro SD カードが挿入されていることを確認してください。

3. TV画面上にTVメニューが表示されるまで、 ボタンを長押ししてください。

4. ボタンを短く押して、ビデオモード（VIDEO）を選択してください。

5. ビデオモード（VIDEO）を選択した状態で ボタンを 2 回押すと、ビデオ再生モードになります。

6. ボタンを長押しして、Edit メニュー画面を表示します。

7. ボタンを短く押して、“フォーマット”（ Format）を選択してください。

8. ボタンを2回押すと、フォーマットモード（Format）になります。

9. ボタンを素早く押して“はい”（Yes） を選択してから、 ボタンを2回押すと決定になります。Micro SDカードがフォーマットされます。

2
000:00:03
101-0003
1920
EXIT
FORMAT
DELETE
DELETE ALL
000:00:00

iONクラウドにサインアップ

iONクラウドは、iON Cameraユーザーが利用できるクラウドストレージ・サービスです。10GB無料で利用でき、動画と写真ファイルのバックアップやシェアリングをサポートします。

メンバー登録（無料と詳細は、以下のURLをご確認ください。

http://www.iontheaction.jp/cloud.html

LED ライトガイド

消灯	カメラの電源が入っていません。
青いライト ： 点灯	1. ビデオモードで撮影スタンバイ中です。 2. PC にカメラが接続されています。
赤いライト ： 点灯	1. ビデオの撮影中です。 2. カメラの充電中です。
青いライト ： ゆっくりと点滅	撮影スタンバイ中でバッテリー残量が残りわずかです。
赤いライト ： ゆっくりと点滅	撮影中でバッテリー残量が残りわずかです。
赤いライト ： 一回だけ点滅	Car モード（ドライブレコーダーモード）で 写真撮影。
青いライト ： 一回だけ点滅	ビデオモードで iON アプ（WiFi 接続）を経由して写真撮影。
青いライト ： 素早く点滅	1. ビデオモードで Micro SD カードの容量に空きがありません。 2. Car モードで Micro SD カードの空き容量が不十分です。
赤いライト ＆ 紫のライト ： 交互に点滅	撮影中に GPS の位置情報を受信できていません。
赤いライト ： 10 秒ごとに素早く 2 回点滅 （GPS の位置情報を受信できていない場合、紫のランプが点灯することがあります。）	G センサーの衝撃探知によって自動的に保護されるファイルのための保存スペースが、容量フルか、容量フルに近い状況です。
青いライト ＆ 赤いライト ： 交互に点滅	1. Micro SD カードが挿入されていません。 2. Micro SD カードにエラーが発生しています。

バイブレーションガイド

ごく短い振動	1. 電源オン 2. ビデオモードで録画停止
短い振動	1. 録画開始（ビデオモード、Car モード） 2. ビデオモードで写真撮影
連続 2 秒間の振動	1. ビデオモードで電源オフ 2. Car モードで録画停止&電源オフ
連続 5 秒間の振動	Micro SD カードの容量がフルです。
3 回の振動	バッテリー残量が残りわずかです。

スペック

センサー	1/3.0" 3.0 MP HD CMOS センサー, 2.2µm pixels	
レンズ	120°広角レンズ,　絞り ： f/2.8	
撮影距離	0.5m - ∞	
光感度	(2.0 V/lux-sec)	
動画撮影	解像度（ビデオモード）	1080P ：1920x1080 ,30fps ※
		720P ：1280x 720 ,30fps
		720P ：1280x 720 ,60fps
	解像度（Car モード）	1080P ：1920x1080 ,30fps
		720P ：1280x 720 ,30fps ※
	フォーマット ： H.264 compression 保存形式 ： MPEG4（.mp4）ファイル	
	露出制限 ： 自動	
	ホワイトバランス ： 自動	
	電子式手ブレ補正機能（自動）	

写真撮影	解像度（ビデオモード） WiFi 接続による iON アプリ経由「WiFi PODZ™」（別売）が必要	800 万画素（3264 x2448）
		300 万画素（2048x1536） ※
	解像度（Car モード）	200 万画素（1920x1080） ～1080p 設定時
		100 万画素（1280x720） ～720p 設定時 ※
	フォーマット ： JPG	
	撮影モード ： シングルショット, 10 フォトバースト（ビデオモードのみ）	
オーディオ	高品質内蔵マイク	
	フォーマット ： AAC	
	AGC（自動音量コントロール）	

ストレージ	MicroSD / SDHC / SDXC（別売）クラス 6 以上 クラス 10 推奨 *Car モード（ドライブレコーダーモード）では 32GB 以上を推奨
	平均記録可能時間（1GB あたり）： ［1080P30fps : 約 8 分］［720P60fps : 約 8 分］ ［720P30fps : 約 15 分］
	Micro SDHC カード（32GB）で約 4 時間録画 （1080P30 または 720P60 で撮影）
メモリースロット	MicroSD / MicroSDHC / SDXC カードスロット × 2
接続	PC 接続 ： USB2.0 ポート （ファイル転送、バッテリー充電、AV アウトプット）
	TV 出力（スタンダード画質）： USB-AV アダプター（付属）＋ AV ケーブル（別売）
	WiFi 接続 ：「WiFi PODZ™」（別売）を装着 WiFi 接続可能範囲は約 15m（電波状況や障害物等による）
バッテリー	充電式内蔵 1200 mAh リチウムポリマーバッテリー
	バッテリーライフ ： 連続撮影約 2 時間 WiFi 接続の連続使用時は約 1 時間
	充電時間 ： 約 2 時間（AC アダプター使用） 約 3 時間（USB ケーブル使用）

本体	外装 ： 高耐久プラスチック
	防水深度 ： 10 メートル（IPX8）
	バイブレーション機能、LED ライト、ワンタッチのボタン操作
	G センサー ： 自動回転機能（オン ／ オフ 切り替え可能）
	GPS 内蔵
言語	英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、日本語、韓国語、 中国語（簡体字、繁体字）
動作温度	-10℃～45℃
保存温度	-30℃～80℃
サイズ	38 x 38 x 109 mm
重量	139g（PODZ™装着時）

※初期設定

システム

対応 PC	Windows® XP SP3 / Vista / 7 / 8 Mac 10.5 以上
CPU	Pentium III 以上
RAM	64MB 以上
インターフェイス	USB 2.0 ポート

トラブルシューティング

問題	原因	対策
1. LED ライトが点滅し、カメラの電源が切れる。 2. カメラの電源が入らない。	バッテリー残量がありません。	バッテリーを充電してください。
撮影中に赤い LED ライトが点滅する。	バッテリー残量が残りわずかです。	バッテリーを充電してください。
写真や動画を撮影できない。 （青い LED ライトが素早く点滅する。）	1. ビデオモードで Micro SD カードの容量に空きがありません。 2. Car モードで Micro SD カードの空き容量が不十分です。	Micro SD カードにある不要な写真や動画ファイルを削除してください。 または、Micro SD カードを取り替えてください。
写真や動画を撮影できない。 （青と赤の LED ライトが交互に点滅する。）	1. Micro SD カードが挿入されていません。	1. Micro SD カードを挿入してください。
	2. Micro SD カードにエラーが発生しています。	2. PC または TV で Micro SD カードをフォーマットしてください。
カメラを PC に接続したが、リムーバブルディスクとして表示されない。	接続エラー	1. 全てのケーブルが適切に接続されているか確認してください。PCとカメラを再起動してください。 2. PC の USB ポートが USB2.0 であることを確認してください。 3. USB ケーブルを別の USB ポート（ハブやキーボードで使用している以外の USB ポート）に接続してください。

FCC STATEMENT

Caution Statement

“Modifications not approved by the party responsible for compliance could void the user’s authority to operate the equipment.”

Instruction Statement

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

• Reorient or relocate the receiving antenna.

• Increase the separation between the equipment and receiver.

• Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

• Consult the dealer or an experienced radio/ TV technician for help.

WARNING: THE MANUFACTURER IS NOT RESPONSIBLE FOR ANY RADIO OR TV INTERFERENCE CAUSED BY UNAUTHORIZED MODIFICATIONS TO THE DEVICE. ANY SUCH MODIFICATIONS COULD VOID THE USER’S AUTHORITY TO OPERATE THE EQUIPMENT.

For EU only